



## まちの図書館を使おう！



学校の図書館に探している資料がなかったら、まちの図書館（公共図書館）も使いましょう。資料を見るだけなら、どこの公共図書館でも利用できるんですよ！ もちろん無料。貸出は、住んでいる区市町村の図書館だけでなく、通っている学校のある区市町村の図書館でもできます。

区市町村ごとに提携をしているところもあるので、次のページの「利用登録ができる図書館早見表」や、インターネットであらかじめ調べていくと便利です。

わからないことは、学校の司書にきいてね！

### 公共図書館にある資料を探してみよう

インターネットの「都内図書館統合検索」で調べよう。

都立図書館や都内の図書館の本を1度にまとめて探すことができます。

都立図書館のトップページの「都内図書館統合検索」をクリック。

住んでいる区市町村、あるいは通学している区市町村の図書館に資料はありましたか？

#### ○ 資料があった

##### 実際に図書館に行ってみよう

実際に行って借りてこよう。利用カードがないときは、生徒証を持っていくと、登録手続きをしてくれます。

利用登録しておくとか…

- ・インターネットで資料の予約や取り置きも可能
- ・他の分館にある本を最寄りの図書館に取り寄せてもらえる
- ・取寄せ通知もメールでお知らせ

など便利に使えま

##### ▶ 「国立国会図書館サーチ」で あったら

やはり学校の司書や住んでいる区市町村の図書館に相談を。学校や区市町村の図書館を通して利用出来る場合があります

#### ✕ 資料がなかった

##### ▶ それ以外の図書館に資料があったら

学校の司書や住んでいる区市町村の図書館で相談してみよう

図書館は相互連携をしています。他の市区町村図書館や都立図書館の資料を取り寄せてくれることもあります。自治体ごとに対応が違うので、次のページの「利用登録ができる図書館早見表」を見て確認してね。よくわからなければカウンターで相談を。

##### ▶ どこにも なかったら

「国立国会図書館サーチ」  
(<http://iss.ndl.go.jp/>) で調べよう

国立国会図書館や全国の図書館、専門図書館の本を探することができます。

